

神戸市立美野丘小学校5年生のみなさんに、防災教育の一環として六甲山地の地形・地質の特徴や過去の災害、六甲砂防事務所における砂防事業の取り組みなどについて説明を行いました。現地見学では小学校の近くにある砂防堰堤まで移動し、砂防堰堤の種類や効果について説明しました。また、ドローンで撮影した上空からの砂防堰堤映像も見てもらいました。

概要

日 時：平成30年1月26日（金）13:45～15:20
 場 所：神戸市立美野丘小学校
 主 催：神戸市立美野丘小学校
 参加者：美野丘小学校 児童（5年生） 64名



○六甲山地の土砂災害及び土石流模型実験

六甲山地の地形は、海から山頂までの距離が短く斜面は急勾配で、地質は花こう岩で覆われた山であるため、風化によって崩れやすくなっていること、そのため大雨などにより何度も土砂災害が発生してきたことや、阪神大水害（昭和13年）時には小学校のそばを流れる^{そまたに}杣谷川でも土石流が発生し、阪急電鉄の線路や住宅など多数の被害があったことなどを学んでもらいました。

土石流模型実験では、砂防堰堤の有無による被害の違いを、実験を見てもらいながらわかりやすく説明しました。



講義の様子



土石流模型実験の様子

○砂防堰堤の種類と効果を説明

現地見学では杣谷砂防堰堤を一望できる場所に移動し、砂防堰堤の種類には不透過型と透過型があり、それぞれに役割や効果が違うことを学んでもらいました。

また、現地でドローンを飛ばし、近年の土木工事におけるドローンの活用を学んでもらい、最後にドローンによる記念撮影を行いました。



現地説明の様子

ドローンによる記念撮影



「登録有形文化財」

そまたに さほう えんてい
杣谷砂防堰堤

〈諸元〉

所在地：神戸市灘区大石字長峰山
 4-67, 4-68, 4-287, 4-291,
 4-293

構造：コンクリートスリット構造
 形式：重力式砂防堰堤

本堰堤：高さ 16.0m 長さ 77.5m
 天端幅 2.0m

竣工：昭和 31年 3月

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
 六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
 TEL：078-851-0535

